

問題番号	経由団体	問題点	問題点の内容	状況	要望	準拠法
16. 地域紛争に起因する問題						
1	日機輸	フーシ派の船舶攻撃による紅海、スエズ運河航路の影響	・イスラエル紛争に端を発して紅海における商船への攻撃が続いている。そのためスエズ運河を経由せずに喜望峰周りで欧州及び紅海周辺国に向けて航路を変更する船社が続発しており、世界中のサプライチェーンに影響を及ぼしている。 具体的には、海上LTの延伸、海上運賃市況の高騰、スペースの制約、将来的なコンテナ不足など。	新規		
2	JEITA	フーシ派の船舶攻撃による紅海、スエズ運河航路の影響	・船便の遅延は、自社製品ならびに購入材料の納入遅延につながり、お客様、自社の製造ラインがストップする懸念がある。 紅海周辺でイエメンの武装組織フーシ派などによる船舶への攻撃が増加し、欧州とアジアを結ぶ海上物流に大きな影響が出ている。 スエズ運河経由からアフリカ大陸の喜望峰回りへと迂回を強いられている。	新規	・船便航路の安全確保。 ・航路遅延の情報提供。	
3	自動部品	フーシ派の船舶攻撃による紅海、スエズ運河航路の影響	・紅海での紛争により、2023年12月からスエズ運河を運行できずに喜望峰まわりとなったことで緊急チャージを船会社から請求されている。船会社により内容は異なるが、500USD/TEU超を超えてきている。船会社からのチャージのため交渉の余地もなくそのまま受けざる負えない状況である。	継続	・すべての業界に影響する問題と思うので、JETRO等が全体のかじ取りいただき、アラート発信をいただきたい。	

※経由団体：各個人の意見がどの団体を經由して提出されたかを表したものであり、表示団体を代表する「主張」「総意」等を意味するものではありません。